

# 5. 研修

# 経済研修所

経済分析等の専門知識の習得を目的として、内閣府及び他省庁職員を対象に計量経済分析、経済理論等の研修を実施

＜令和7年度＞

研修名称	開催時期(予定)
<b>1. EBPM研修</b>	
EBPM研修(eラーニング)	通年
<b>2. 計量経済分析研修</b>	
(1) 計量経済分析入門(基礎編)	令和7年5～6月
(2) 計量経済分析入門(応用編)	令和7年7月
(3) 時系列分析実習	令和7年11～12月
(4) パネル分析実習	令和7年9～10月
<b>3. 経済社会関連統計研修</b>	
(1) 季節調整法研修	令和7年6月
(2) GDPを学ぶ	令和7年6月
(3) 国民経済計算(SNA)ステップアップ	令和7年6月
(4) アンケート調査入門	令和7年9月
(5) 標本調査入門	令和7年9月
<b>4. 経済分析等に役立つExcel技能研修</b>	
(1) Excel基礎(関数編)	令和7年7～8月、10～12月
(2) Excel(マクロ/VBA)初級	令和7年7月、10～11月
(3) Excel(マクロ/VBA)応用	令和7年8～9月、11～12月

# 経済社会関連統計研修「GDPを学ぶ」

## 研修概要

### 目的

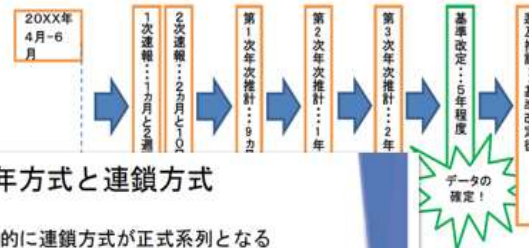
使用頻度の高いGDPについて理解する上で必要となる基本的な内容を学ぶ。

### 対象者

GDPに関する基礎的な知識を必要としている方や御関心がある方。

### 内閣府国民経済計算の公表

#### SNAのデータ確定の流れ



### 固定基準年方式と連鎖方式

- ▶ GDPは基本的に連鎖方式が正式系列となるため、速報はすべて連鎖方式で計算される。
- ▶ 固定基準年方式は、内訳と合計を利用する統計表のみに利用される。例えば、GDP(生産側)

事例	統計指標	メリット	デメリット
固定基準年方式	ラスパイルス式、パーシェ式、フィッシャー式	GPI系列の大半	加法性を満たせる。ウエイト構造が現実からずれるため、基準年から離れるほど、計算値が実際の水準がかわる。
連鎖方式	ラスパイルス連鎖式、パーシェ連鎖式、フィッシャー連鎖式	GDP、GPI系列の一部	常に最新のウエイト構造を満たせるため、計算値が実際の水準と近い。加法性を満たせない。

### 第1回 6月4日(水)

- GDP公表値の現状
- GDPに計上される範囲と歴史的背景
- 国内総生産(生産側、支出側)の定義～産出、付加価値、総資本形成、消費、輸出入(所有権の移転の例外)

### 第2回 6月5日(木)

- 国内総生産(生産側、支出側)の定義～三面等価、GNI
- GDPと改定に合わせた推計手法の概要～コモ法、付加価値法、供給・使用表のフレーム、推計技術の紹介

### 第3回 6月6日(金)

- 名目と実質
- 年次及び四半期の重要指標
- GDP・SUTに関する海外主要国の国際的な潮流